

1 キリスト教神学入門

山崎チャペル内一宮基督教研究所

安黒 務

E-mail: aguro@nth.biglobe.ne.jp

http://www2s.biglobe.ne.jp/~aguro/

2 キリスト教教理入門

1. 神学をすること

2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪

2. キリストの人格

8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

3 第十二部 終末論

- ### 1
- 56. 終末論導入
 - 57. 個人終末論
 - 58. 再臨とその結果
 - 59. 千年王国と大患難
 - 60. 最後の状態

- ### 2
- 第38章 導入的事柄と個人終末論
 - 第39章 再臨とその結果
 - 第40章 千年王国と大患難の見方
 - 第41章 最後の状態
 - 結論

4 第39章 再臨とその結果

1. 再臨
2. 復活
3. 最後の審判
4. 再臨とその結果の意味

5 1. 再臨

1. その出来事の確実性
2. その日時不明瞭さ
3. 来臨の特徴
4. 再臨の統一性
5. 再臨の急迫性

6 1. その出来事の確実性

1. 多くの聖書箇所—イエスご自身も
2. 使徒的ケリユグマーパウロ、ヤコブ、ペテロ、ヨハネ

- 7 **2. その日時の不明瞭さ**
●その時は明示されずーイエス、天使、弟子たちも知らず

- 8 **3. 来臨の性格**
1. 人格的に
2. 肉体をともなって
3. 目に見えるかたちで
4. 予期せぬかたちで
5. 勝利と栄光のうちに

- 9 **4. 再臨の統一性**
1. 再臨は二段階で起こるのか？
2. 携拳は秘密裏に起こるのか？
3. 再臨は一段階である
4. 再臨描写における三つの語彙
5. 用語の区別は支持されていない
6. アポカリプシスにおいて栄誉受ける
7. 用語の互換性は単一の出来事を示す

- 10 **5. 再臨の急迫性**
1. まず成就必要な幾つかの預言があるのか？
2. 大患難前再臨説ーいかなる瞬間にも
1. いつ起こるか知らない
2. 主は近い、ゆえに熱心に待つべき
3. 祝福された望み
3. 上記の説の詳細な吟味→十分な説得力なし
1. ある出来事の生起を許容する遅延
2. 急迫している再臨周辺の出来事の複雑さ

- 11 **2. 復活**
 2. 1. 聖書の教え
2. 三位一体の神の働き
3. 性質において肉体をもって
4. 義なる者と不義なる者の両方について

- 12 **2. 復活**
1. 聖書の教え
●再臨の主要な結果→復活
1. 旧約ー幾つかの直接の言明
2. 旧約ー死・シェオールからの解放
3. イエス・新約ー旧約は復活を教えている
4. 新約ーより明確に復活を教えている
5. 書簡ー復活を証言している

- 13 **2. 復活**
2. 三位一体の神の働き
●三位の位格のすべてー信者の復活に関係

- キリストの復活－信者の希望と確信の基盤

14

2. 復活

3. 性質において肉体をもって

1. からだがいのちに回復される
2. 復活の肉体的性質－推論・間接的証拠
3. イエスの復活－肉体を伴った性質だった
4. 復活のからだ－元々のからだと関係あり

15

2. 復活

4. 義なる者と不義なる者の両方

1. 復活の関連聖句のほとんど－信者の復活について
 2. 不信者の復活を示唆する多くの聖書箇所
- 義人も悪人も必ず復活－両者の復活が必要とされている

16

3. 最後の審判

1. 未来の出来事
2. 審判者イエス・キリスト
3. 審判の対象
4. 審判の基盤
5. 審判の最終性

17

3. 最後の審判

序

- 再臨は、大いなる最後の審判において起こります。

18

3. 最後の審判

1. 未来の出来事

1. 未来において
2. 再臨の後に

19

3. 最後の審判

2. 審判者イエス・キリスト

1. すべての裁き－御子に委ねられている
2. 信者－その裁きに参与する

20

3. 最後の審判

3. 審判の対象

1. 全人類が裁かれます
2. 悪しき天使も裁かれます

21

3. 最後の審判

4. 審判の基盤

1. 地上の生活の観点から裁かれます
2. 基準—神の啓示された御心

22 3. 最後の審判

5. 審判の最終性

- その裁き—永遠であり、取り消せない

23 4. 再臨とその結果の意味合い

1. 歴史—神の摂理のもとに完成
2. 信者—目を覚まし、再臨を期待しつつ働く
3. 地上のからだ—はるかによいものに変貌
4. 正義が行われる時—近づいている
5. 神の御心に一致して生きること—必須